



# 今回の郷土料理

10月 島根県  
すもじ  
しらすこ  
旬野菜のかき揚げ



11月 青森県  
柿なます  
いなり寿司(紅生姜入り)  
タラの子和え  
煎餅汁



12月 愛知県  
味噌カツ丼  
れんこんの煮和え  
冬瓜の赤だし



# 委員会報告 給食委員会

給食委員会では、ご利用者の皆様が施設の生活で一番楽しみにされていると言っても過言ではない、毎日の食事内容について話し合っています。日々の食事以外にも、上段にもあります通り、月に1度の「郷土料理」や、本館・別館と隔月で厨房の調理師による、ご利用者の面前的のパフォーマンス(11・2月は握り寿司)を実施し、大変ご好評いただいております。また、毎月1日は「赤飯」、15日は「いいごはんの日」と称して季節に応じた色御飯を、他にも「季節御膳」や「松花堂弁当」などを提供し、お誕生日を迎えられるご利用者には、「寿司」「うな重」「季節の天ぷら」の中から召し上がりたいメニューを選んでいただき、お誕生日の夕食時にお出ししています。

行事食以外の日々の食事でも、委員が主体となり、ご利用者の食事時の様子を見て、好評・不評メニューを把握し、委員会で取り上げ、どのように工夫をしたら少しでも残食が減るかを議論しています。

このように、ご利用者の皆様に笑顔になっていただき、且つ、摂取量がアップして栄養状態が維持・向上できるように食事が提供できるよう、引き続き職員一同協力してまいります。

## 給食委員会の様子



# イベント報告 本館4階



「運動会」  
11月27日、「運動会」を開催しました。まずは、ミニボーリングをしました。目の前に並ぶピンに狙いを定めて、力いっぱいボールを投げられました。見事ストライクを取られた方もいらっしゃいました。次の種目は、玉入れです。普通の玉入れと違い、職員が籠を背負ってその籠を目掛け「それ！はいれ！」と気持ちを入れた掛け声と共に投げ入れていました。運動後のおやつは、普段より美味しかったようで皆さん満面の笑みがこぼれていました。



# イベント報告 別館3階



「クリスマス会」  
別館3階では12月21日(火)、恒例の「クリスマス会」を開催しました。歌をうたって、ゲームをして、お楽しみのケーキバイキングにたくさんの笑顔が溢れました。サンタクロースからのプレゼントをもらって、皆さん一緒に楽しい時間を過ごすことができました。来年のクリスマスはマスクなしのサンタさんが来ますように。






# EPA候補生 活躍中




高山ちどりで大活躍中のEPA候補生のうち、2期生8名の皆さんに、2号連続で来年1月に控えた介護福祉士国家試験へ向けた意気込みを伺いました！今回は第2弾です！




**合格するために頑張ります。**

インチ




**国家試験を合格するように仕事と勉強をもっと頑張りたいと思っています。**

トゥミ



**仕事をしながらの勉強で毎日忙しく大変ですが、試験に合格できるように頑張ります。**

メリー



**仕事と勉強が大変ですが、国家試験を合格するように勉強頑張ります。**

ウィルダ



# デイサービス



デイサービスでの冬の取り組みをお伝えします。12月には職員がそれぞれ企画したクリスマスの飾りやお正月の飾りを皆様に気に入った物を選んでいただき作成していただきました。クリスマス飾り作りではクリスマスカード作りを始め、サンタの顔作りとクリスマスシーズンにちなんだ製作をしていただきました。メインとしてツリーに飾り付けをしていただきスタッフ、ご利用者全員でサンタが来る準備をしました。

お正月の飾り作りでは2022年のカレンダー作りを始め、羽子板の壁飾り作成や招き猫作りや12月28日には餅つきを行い、ご利用者の方々に力一杯お餅をついていただいた後に鏡餅を作っていました。年末最後の行事という事もあり、皆様それぞれ思う気持ちがあつたと思います。福笑い・坊主めくりに参加され、昔ながらのお正月遊びを楽しまれました。



# 小綬鶏

## 謹んで新春のお祝いを申し上げます

旧年中はご利用者・ご家族・地域の皆様をはじめ、関係機関・団体の皆様からの温かいご支援ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

2021年は新型コロナウイルス感染症の感染予防や集団免疫を願ってワクチン接種が各地で実施されました。おかげで夏以降感染者数が激減し現在に至っています。昨年11月に発生したオミクロン株に対して、3度目のワクチン接種が新規感染者数の増加を防いでくれることを願うばかりです。

感染防止の観点から、外食時の人数制限やアルコールの禁止、外出の自粛などから人と人との関りが希薄になり、コミュニケーションの難しさを感じています。一方でWEBを活用した会議や研修では時間の有効活用が可能となり、遠方でもなかなか面会できなかった方が画面を通じて顔を合わせ、言葉を交わすことが出来る点については副産物といえるのではないのでしょうか。発生から約2年が経ち何をもちえて収束とするのかもわかりかねますが、施設としては感染対策を見直すきっかけとなりました。私たちがこの先、どのように施設を運営していかなければいけないかを考えた際、まず感染予防の徹底が最優先であることに間違いはないと考えていますが、行動制限ばかりではなくご利用者の安全な生活が担保され、よりよい生活が送れるよう工夫と努力をして参りたいと思っております。

新しい施設運営のあり方を試行錯誤しながら取り組んで参りますので、今年も一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康と益々のご発展をお祈り申し上げ、年始のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願致します。

施設長 近藤 光



# 餅つき大会開催！

令和も早いもので4年に突入しました。昨年もコロナ禍の中、少しでもご利用者に楽しんで頂くよう様々な行事を実施して参りました。12月には、令和3年の締めくくりとして、高山ちどりの年末恒例行事となりました餅つき大会を開催しました。例年よりも参加して頂くご利用者を少人数に限定しての実施となりましたが、ご参加いただいたご利用者からは笑顔が溢れ、楽しんで頂けたことと思います。

高山ちどりに来られる前は、ご自宅などでお餅つきをされていたご利用者もいらっしやっただと思います。職員に、お餅をこねるタイミングを教えてください。ださるご利用者や、積極的に前へ出て慣れた様子でお餅をついて杵をなかなか離さない...というご利用者もおられました(笑)。観客席からの「よいしょ、よいしょ」という掛け声に合わせて、一生懸命に力いっぱい杵を振り上げてお餅をついている姿、懐かしそうに見ておられる姿を見せて頂き、喜んで頂けて職員も嬉しく感じるとともに、普段は見ることができないご利用者の色々な表情を見る事ができ、昔ながらのこのような行事を行う事の大切さを改めて感じる事ができました。令和4年も皆様にとって思い出に残る行事を実施して参ります。

